

## 産業建設委員会記録

開会年月日	令和2年10月6日
開会時刻	午前9時58分
閉会時刻	午前10時22分
出席委員名	◎辻 孝記 ○宮崎 誠 野口佳子 小山 敏
	浜口和久 山本正一 宿 典泰 世古口新吾
	世古 明 議長
欠席委員名	なし
署名者	野口佳子 小山 敏
担当書記	森田晃司
審査案件	議案第83号 令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第7号）（産業建設委員会関係分）
	議案第88号 伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について
	議案第90号 市道の路線の廃止について
	議案第91号 市道の路線の認定について
	令和2年度主要な事業の進捗状況及び予算の執行状況等の報告について
説明者	産業観光部長、産業観光部参事、商工労政課長、都市整備部長、都市整備部次長、都市整備部参事、基盤整備課長、その他関係参与

## **審査経過**

辻委員長が開会を宣告し、会議成立宣言の後、会議録署名者に野口委員、小山委員を指名した。

その後、直ちに議事に入り、去る9月23日の本会議において審査付託を受けた「議案第83号 令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第7号）中、産業建設委員会関係分」外3件を審査し、いずれも全会一致で原案どおり可決すべしと決定し、委員長報告文の作成については正副委員長に一任することで決定した。

次に、「令和2年度主要な事業の進捗状況及び予算の執行状況等の報告について」を議題とし、協議の結果、報告を受ける6事業を決定し、また継続調査案件として申し出ることを決定し、閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

開会 午前9時58分

### ◎辻孝記委員長

ただいまから、産業建設委員会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立しております。

これより会議に入ります。

会議録署名者2名は、委員長において野口委員、小山委員の御兩名を指名いたします。

本日御審査いただきます案件は、去る9月23日の本会議におきまして産業建設委員会に審査付託を受けました4件及び「令和2年度主要な事業の進捗状況及び予算の執行状況等の報告について」であります。

案件名については審査案件一覧のとおりであります。

お諮りいたします。

審査の方法につきましては委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

### ◎辻孝記委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいさせていただきます。

また、委員間の自由討議につきましては、申し出がありましたら随時行いたいと思いますので、よろしく願いをいたします。

## **【議案第83号 令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第7号）（産業建設委員会関係分）】**

### ◎辻孝記委員長

それでは「議案第83号 令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第7号）中、産業建設委員会関係分」を御審査願います。

補正予算書の14ページをお開きください。

款7 商工費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

宿委員。

○宿典泰委員

今回の商工業振興費で600万円の増額ということで補正が組まれております。これ毎年、住宅また店舗のリフォームということで上がると思うんですけども、お聞きをしましたら、当初1,800万円からプラス600万円ということに、2,400万円の予算を組もうということでおしておるんですけども、この中の内容についてもう少しお聞かせを願えませんでしょうか。

◎辻孝記委員長

商工労政課長。

●東世古商工労政課長

住宅店舗リフォーム等の促進事業の補助金でございます。こちらにつきましては、住宅をリフォームされる方につきましては10万円を上限で、店舗の新築、リフォームいわゆる改装、それから増改築等を行っていただく場合は20万円を上限ということで、工事費の10%分をそれぞれ先ほどの金額を上限といたしまして補助をさせていただいております。

今年度につきましては1,800万円、当初予算でお認めいただきまして、9月末現在の交付申請の内訳ですけれども、住宅が163件、店舗のほうは22件、それとあと店舗新築で1件ということで、合計186件の申請をいただいております。現在その9月末現在となりますが、交付決定額が1,771万円というところが現状でございます。以上です。

◎辻孝記委員長

宿委員。

○宿典泰委員

そうなりますと、今現在1,800万円の予算の中で交付決定が1,771万円ということで、だから600万円の補正を組んだということなんですけれども、非常に住民からの申請ですからなかなか読みというのは難しいと思うんですけども、以前に1,700万円程度組んでほとんど使ったような印象があるので、その辺りの読みについても少しお伺いをしたいと思います。足りるものかどうかということですよ、600万円で。

◎辻孝記委員長

商工労政課長。

●東世古商工労政課長

実はこの1,800万円というのをずっとここ近年続けさせていただいております、昨年度につきましては、ちょうど昨年度10月ですかね、消費税の増税ということで、初めて増額補正のほうお願いさせていただきました。

昨年度につきましては、いわゆる駆け込み需要の部分、それからその後、消費が多分停滞といいますか、冷え込むだろうという予測の中で900万円という補正をさせていただき

ました。

今年度につきましては、コロナの中にあってもなかなかこちらの住宅のリフォームのほうにつきましては順当にといいますか進んでおりますところから、この事業につきましては年度内にリフォーム等の工事を終わっていただくという必要もありますことから、今なかなか事業者様も大変な中で、そこは消費を落とさないという趣旨から、今年度のこの申請件数、この辺りを勘案させてもらいまして、この600万円という数字のほうを見させていただきました。以上でございます。

◎辻孝記委員長  
宿委員。

○宿典泰委員

数字については皆さんが御経験の中で、先ほど言った住宅であれば10万円、店舗であれば20万円という上限の中で考えられと思うんですけど、一つの伊勢市の経済効果というのか、そういったことに結びつくのではないかなってというのが1点と、もう一点は空き家問題の関係で、以前はこういうリフォーム等々の関係でいくとバリアフリーが一番多かったんですね。バリアフリーに20万円までいろいろつくよというような事業があってそういう流れなんですけれど、やはりこの辺りは商工としてもある程度は先読みをして、今、伊勢市の住宅関連の市民の方はどういう内容の工事をしたいけども、それに対しての補助がどれぐらいあるのかっていう説明も含めてもう一度やる必要もあるのかなとは思って、先ほど申した経済効果の面も側面にはあると思うので、その辺りの考え方だけお聞きをしたいと思います。

◎辻孝記委員長  
商工労政課長。

●東世古商工労政課長

まず、経済的な効果の部分でございます。昨年度でいきますと、上限2,700万円という中で、補助金の交付金額につきましては2,627万6,000円という決算でございました。これに対しまして、補助対象とさせていただきますました工事の総額、いわゆる領収書等をいただいておりますのでそちらのほう積算していきますと、工事全体費としては5億2,760万円余りという金額で全体工事費としては、税込みになりますけれども私どものほうで把握をさせていただいております。

今回、その1,771万円という交付決定をさせていただいた中で、今把握している状況で3億8,000万円ぐらいということで全体工事費として見ておりますので、やはりそれなりのこの事業をさせていただく中で経済効果というのはあるのかなというふうに把握をさせていただいております。

また、そのバリアフリー等々の部分につきましても、この補助金につきましては、いわゆる外装の塗装のやり直しであったり屋根の修繕いわゆる雨漏りをしていただくことによる延命の部分と、それからお風呂であったりトイレであったり、あと和室を洋間に変えて

いただく等々のそういった段差をなくすとか手すりをつけるとか、お風呂を改修するとき手すりも一緒につけてもらうとか、そういった形でリフォームをされる方というのも実績の中では把握のほうをさせていただいておりますので、そういった辺りも上手にこの補助金のほう活用していただいて、引き続き市内に住んでいただけるような形でいただければというふうに考えております。以上です。

◎辻孝記委員長  
宿委員。

○宿典泰委員

この補助額だけではなくて、やはりその側面にある工事全体の経済効果というのはやっぱりあるということに分かると思うんですね。その辺りのところは住民の方への周知というのがまだちょっと足りないかなというような気もしますので、こういったコロナ禍の中で、自分とこの家の掃除であったりとか内装とか、いろいろとそういったところの見直しをされておる住民の方も増えたと思うんです。そんな状況の中で言うと、やはり促進事業ですから、やっぱりその辺りのところの啓発をきちっとお願いしたいなど、こんなことを思いますのでよろしく申し上げます。ありがとうございました。

◎辻孝記委員長  
他に御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御発言もないようでありますので、款7商工費の審査を終わります。

次に、18ページをお開きください。

款12、災害復旧費を款一括で御審査願います。

御発言はありませんか。

宿委員。

○宿典泰委員

河川のことでお願いしたいと思います。今回は、7月25日から27日の大雨による被災を受けた河川の復旧ということで、8河川ですかね、8河川、何か10か所ということを知ったんですけども、ちょっとこの前の、例えば台風であったりとか大雨の被害もそれ相当にこの7月25日以前のものが随分あったんじゃないかなと思っておるんですけども、その辺りの状況をまずはお聞かせを願いたいと思います。

◎辻孝記委員長  
基盤整備課長。

●倉野基盤整備課長

昨年度、大雨による被害というのが3件ございまして、令和1年5月に大雨、令和1年

8月の台風10号、令和1年10月の台風19号がございました。それによりまして20件の被災がございました。現在、そのうち10件が完了しておりまして、10件が施工中という状況になっております。以上でございます。

◎辻孝記委員長  
宿委員。

○宿典泰委員

今回、これでいきますと、既に繰越明許の関係の1億4,480万円というのが設けられておりますけれども、これが全部該当するのかどうかちょっと分かりませんが、ほとんどが越年していくというようなことで解釈をしたんですけれども、その辺り御説明をください。

◎辻孝記委員長  
基盤整備課長。

●倉野基盤整備課長

現在、こちらのほうは国のほうに申請をしております、月曜日ですか、裁定のほう終わりました。これから発注の準備ほうにかからしていただきまして、発注させていただく予定であります。もちろん、年度完成に向けて努力はさせていただきたいとは考えておりますが、やはりいろいろなことがあって、非常に工期的にも厳しいものがございますので、そういったことも含めて、一つの現場を除きまして、一つの箇所を除きまして繰り越しをさせていただいております。以上でございます。

◎辻孝記委員長  
宿委員。

○宿典泰委員

分かりました。私もいつも産業建設委員会の中で言わせていただいておりますけど、やっぱり年度内工事というのをやっぱり前提にやっていかないと、繰り越しが当たり前のような状況ではあれですし、今回も災害復旧ですからね、当然国の関係もあって、国の補助がつくかどうかということも当然あるんで、これに関連する事業も含めて、その辺りの手続的なことも含めて注意をしていただきたいと思います、こんなことを要望だけしておきます。ありがとうございました。

◎辻孝記委員長  
他に御発言はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御発言もないようでありますので、款12災害復旧費の審査を終わります。

以上で議案第83号中、産業建設委員会関係分の審査を終わります。  
続いて討論を行います。  
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

ないようでありますので、以上で討論を終わります。  
お諮りいたします。

「議案第83号 令和2年度伊勢市一般会計補正予算（第7号）中、産業建設委員会関係分」については、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御異議なしと認めます。  
そのように決定いたしました。

#### 【議案第88号 伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について】

◎辻孝記委員長

次に、条例等議案書の16ページをお開きください。

16ページから20ページの「議案第88号 伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について」を御審査願います。

御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御発言もないようでありますので、以上で審査を終わります。  
続いて討論を行います。  
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

ないようでありますので、以上で討論を終わります。  
お諮りいたします。

「議案第88号 伊勢市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御異議なしと認めます。  
そのように決定いたしました。

#### 【議案第90号 市道の路線の廃止について】

◎辻孝記委員長

次に、24ページをお開きください。

24ページから25ページの「議案第90号 市道の路線の廃止について」を御審査願います。  
御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御発言もないようでありますので、以上で審査を終わります。  
続いて討論を行います。  
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。  
お諮りいたします。

「議案第90号 市道の路線の廃止について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御異議なしと認めます。  
そのように決定いたしました。

#### 【議案第91号 市道の路線の認定について】

◎辻孝記委員長

次に、26ページをお開きください。

26ページから32ページの「議案第91号 市道の路線の認定について」を御審査願います。  
御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御発言もないようでありますので、以上で審査を終わります。  
続いて討論を行います。  
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

ないようですので、以上で討論を終わります。  
お諮りいたします。

「議案第91号 市道の路線の認定について」は、原案どおり可決すべしと決定いたしまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御異議なしと認めます。  
そのように決定いたしました。

以上で付託案件の審査は全て終了いたしました。

お諮りいたします。

委員長報告文の作成につきましては正副委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御異議なしと認めます。

そのように決定いたしました。

## 【令和2年度主要な事業の進捗状況及び予算の執行状況等の報告について】

◎辻孝記委員長

次に「令和2年度主要な事業の進捗状況及び予算の執行状況等の報告について」を御審査願います。

本件については、8月31日の産業建設委員協議会におきまして、報告を受ける事業を5事業程度とし、その選定については正副委員長に一任されております。

本年度はお手元にお配りした資料に記載の6事業を報告対象の事業としたいと思いますが、御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御発言もないようでありますので、お諮りいたします。

当局から報告を受ける6事業については、コミュニティバス運行事業、獣害防止事業、経営力向上支援事業、観光客滞在環境快適化事業、排水機場維持管理経費（ポンプ場機能更新）、排水施設整備事業と決定し、また、本件については閉会中の継続調査事項として申し出ることと決定しまして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御異議なしと認めます。

そのように決定いたしました。

以上で御審査いただきます案件の審査は終わりましたので、これをもちまして…宿委員。

○宿典泰委員

すみません。もう産業建設委員会の審査事項が終わったということで、この案件にはありませんけれども、当局のほうにちょっと御質問申し上げたいんですけれども。それは駅前のB地区のことなんです、これは9月16日でしたか、相手さんからの返事もあるということで、これを一旦待って、その間の連合審査会においても御説明を願ってしておりました。

今回この10月6日になっても、一体どうなっておって、相手との間でどんな話が行われておるのかというようなことも全然分からん状況の中で、また、連合審査会をどうするか

も、これ自体はまた議長に御相談を願ってやっていくんだと思いますけれども、当局からの報告っていうのは何にもないので、このまま9月議会が終わっていくという状況で、果たして私らは市民に説明できるのかどうかということが非常に悩ましい話なんですけれども、その報告とか現時点の状況というのはいかにして皆さんの中から議会のほうへ報告していただけるのか、その辺りのことを少し御答弁いただきたいんですけれど。

◎辻孝記委員長

先ほど宿委員から申し出がありましたB地区の話があります。

本日これを議題に上げてよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

当局説明をお願いします。

都市整備部長。

●森田都市整備部長

B地区に関しましては、16日に相手方、まちなか開発株式会社様から16日頃にということで、予定としてお聞きしとったわけですが、それからなかなか協議ができるようなちょっと内容のものが回答がなかったといいますか、なかなかそういったところまで至っておりませんでした。その中で、相手方、まちなか開発株式会社様から書類も出てまいりましたので、ただいま精査をしているところでございます。まだちょっと精査中でございますのでこの内容については差し控えさせていただきますが、このことにつきましては今議会のほうにどのようなということもおっしゃっていただきましたけれども、早急に議会とも御相談申し上げ、また御説明もさせていただきたいというふうに考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

◎辻孝記委員長

宿委員。

○宿典泰委員

ここだけで議論する話ではないし、今まで連合審査会を開きながら議論をしてきたわけですから、それは連合審査会を待ちたいと思うんですけれど、実際に9月16日にそんな状況の中で向こうとのやりとりがあった。皆さんが言う書類が出てきたという日にちも分からずに、行動として、伊勢市としてどういう態度を取るかっていうことも全然分からずに、今のお答えですと、内容は別として、連合審査会の審査を待ってくださいと、こういうことに聞こえたんですけれども、そういう解釈でよろしいですか。

◎辻孝記委員長

都市整備部長。

●森田都市整備部長

御説明申し上げるには、やはり御協議いただけるような内容もお示しをさせていただく必要もあろうかと思っておりますので、実は昨日出てまいりましたので、まさに精査をしているところでございます。そういった中で早急に私ども精査をし、そして議会とも御相談をさせていただきたいと考えておりますので、どうぞ御理解賜りますようお願いいたします。

◎辻孝記委員長  
宿委員。

○宿典泰委員

大方の流れが分かってきたんですけれども、書類が昨日出てきたばかりだと、精査する必要も当然あるのではないかなと思うんですけれども、実際にはもう10月6日ということになって、3週間以上ということになると、通常ではこんな大きい話ですし、将来にわたって中心市街地をどうするべきかというような話をするについても余りにもちょっと当局側の、僕はのんきと言っていいのかどうかあれですけど、相手もあることですからね。だけど通常、どういう方向に進めるかどうかっていうのは、やっぱりある程度こちらがもっと早くしてもらわな困るとか、うちはこういうこと考えとるんだからこのような状況をちゃんとしてもらわないかんとということを相手方に申し上げるし、相手方がそれにどういう反応されるかというようなことも含めて交渉だと思うので、その辺りのことが今後見えてくるんだと思っておりますので、今日はこの程度にさせてもらいたいと思っておりますけれども、大至急我々にですね、駅前のことの大きな事業のことですから、報告をしていただいて議論ができるようにしていただきたいということを申し上げておきます。

◎辻孝記委員長  
都市整備部長。

●森田都市整備部長

今、仰せのように、これまで私ども相手方につきましては、いろいろ早急に御返事をいただきたいということも含めて、様々な形で交渉といいますか協議もさせていただいてきておりました。その中でちょっと今の時点になってしまったということは御理解いただきたいと思っております。また、早急に今からも私ら内部の精査というのを早急にしまして御報告をさせていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

◎辻孝記委員長  
他によろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎辻孝記委員長

御発言もないようでありますので、これをもちまして産業建設委員会を閉会いたします。

閉会 午前10時22分

上記署名する。

令和2年10月6日

委員長

委員

委員